

..... 編集後記

◆ 9月を迎えました。今年の夏は梅雨が長引き、あちらこちらで豪雨災害・地震災害が頻発しましたが、被災地の皆様方の安全確保と早急な復興を祈願しております。防災の日もあり、日頃から防災に対する認識を持ち続けていきましょう。さて、今月号も8編の一般記事による構成です。まだまだ残暑厳しいこの頃です。読書の秋とはいえ、それらしさにはまだまだですが、記事を読んでこの暑さを乗り切りましょう。口絵には、秋や冬の山々の風景が紹介されていますので、目だけでも涼しさを堪能して下さい。

◆ はじめに、東京都新島村の地質関連研究ならびに博物館を中心とした地質の普及活動の様子を、元職員の磯部氏に紹介していただきました。その地域ならではの地質調査や、普及啓蒙活動、観光産業への協力、さらには新しい知見を求めて奮闘されている様子が随所からうかがえます。

◆ 続いては、前号に引き続き須藤氏による「北部フォッサ・マグナのろう石鉱床」の3回目です。今回は群馬県四万ろう石鉱山における調査報告です。調査から明らかになった鉱床形成環境、生成プロセスを推測していますが、これまでのろう石鉱床の総まとめにもなっています。

◆ お馴染みとなった「砂と砂浜の地域誌」は21回目です。今回は秋田を北上して男鹿半島を回った所まででしたので、今回は能代からさらに青森県境の八森の海岸までを、須藤氏ほかで紹介していきます。盛夏と違って訪れる人も少なくなった初秋の海岸を想像しながら、誌面とともに巡っていきましょう。

◆ 海岸の風景の美しさは、先の記事でも伝わってきますが、地形のみならず、地球上にある様々なものに

も驚くようなものがたくさん見いだされます。ものが固まってできた塊状のノジュールもその一つで、鉄やマンガンなどのノジュールについての話題を金井が提供させていただきました。形のおもしろいものが、身近な野山で見つかるかも知れません。

◆ 次も恒例となりました、海外における地質分野の話題や情報を伝える、高橋氏による2009年春の話題提供です。地質は土木工事と関連が深く、特に地下の地質と地下トンネル工事との関係を、ロンドンをはじめ幾つかの例で興味深く紹介しています。また、インパクトクレーターの研究やオーストラリアのデジタル地質図、鉱物資源探査の話題やアメリカでの鉱物探査研究など、広範な話題を紹介しています。

◆ 先月に静岡沖で地震が発生したばかりですが、地震国日本において、地震の関心は高いものの地学教育では心細いものがあります。森尻氏ほかは、地質標本館の来館者に対して、地震についてどのように展示・解説をしたら良いかという課題について、中学校の学校教育の現状に照らして検討しています。地学教育の課題に対する意気込みをお読み下さい。

◆ 奥山氏による「書評」では、水晶についての解説本を多面的かつ横断的に解析して、その内容を新鮮味あふれるばかりに紹介しています。また、「私の本棚」では、有孔虫など微化石の分類において有用な本を芝原氏が紹介しています。どちらも、一度手にして読んでみたくなるような紹介文です。

◆ 来月号は、東南海・南海地震予測のための地下水等総合観測点整備に関する特集号を予定しています。ご期待下さい。引き続き皆様方からのパラエティに富んだ寄稿をお待ちしております。（金井 豊）

地質ニュース編集委員会

委員長：金井 豊

事務局委員：宮内 渉

委員：重松紀生・杉原光彦・中嶋 健・森尻理恵・七山 太・酒井 彰・高橋裕平

連絡先：地質調査総合センター

地質ニュース編集委員会事務局

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754 Fax. 029-861-3746

E-mail: g-news@m.aist.go.jp

地質ニュース	第661号	2009年	9月号
	定価 ¥785 (本体価格 ¥748)	〒実費	
2009年9月1日 発行			
編集	産業技術総合研究所		
発行人	株式会社 実業公報社		
	代表者 林 光生		
発行所	株式会社 実業公報社		
	東京都千代田区九段北1の7の8 〒102-0073		
	Tel. (03) 3265-0951 Fax. (03) 3265-0952		
	http://www.jitsugyo-koho.co.jp		
	E-mail: jk@jitsugyo-koho.co.jp		
	振替口座 00110-6-32466		
	麹町局私書箱第21号		



表紙右下のロゴについて：地質調査総合センターは、国際惑星地球年（IYPE）に賛同し、活動を支援しています。

●本誌は東京都の霞ヶ関政府刊行物サービスセンターに常備してあります。また、最寄りの書店でも注文できます。

●地質ニュースに関するご意見は編集委員会へ

©2009 Geological Survey of Japan